



# 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 平河ヒューテック株式会社

コード番号 5821 URL <http://www.hewtech.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役執行役員社長

(氏名) 篠 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 星 一昭

TEL 03-5493-1711

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,940	△13.0	585	23.2	536	11.8	418	40.1
28年3月期第1四半期	6,827	17.2	475	78.2	480	70.4	298	54.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △556百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 564百万円 (479.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	29.77	—
28年3月期第1四半期	21.24	—

(注) 平成28年2月4日付けで普通株式1株につき2株の割合に株式分割を行っております。平成28年3月期第1四半期の1株当たり四半期純利益については、連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	27,477	19,157	69.7	1,363.76
28年3月期	29,113	19,840	68.2	1,412.40

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 19,157百万円 28年3月期 19,840百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	11.00	—	9.00	—
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	6.00	—	9.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年2月4日付けで普通株式1株につき2株の割合に株式分割を行っております。平成28年3月期の第2四半期末配当金については、株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,100	0.5	2,400	1.4	2,400	1.2	1,660	7.7	118.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	17,627,800 株	28年3月期	17,627,800 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	3,580,160 株	28年3月期	3,580,160 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	14,047,640 株	28年3月期1Q	14,047,828 株

(注)平成28年2月4日付けで普通株式1株につき2株の割合に株式分割を行っております。平成28年3月期1Qの株式数は、連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善、個人消費が停滞するなど弱さもみられましたが、緩やかな回復基調が続きました。

海外経済は、アジア経済については中国を中心にアジア全体で景気が減速しました。一方、米国では企業部門の一部に弱めの動きも見られたものの個人消費を中心に堅調に推移しました。欧州は英国のEU離脱問題に伴う不透明感が高まりましたが、全体的に緩やかに回復しました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、カーエレクトロニクス市場は堅調に推移しましたが、情報通信機器市場は弱含みで推移しました。

このような環境の下、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は59億40百万円（前年同期比13.0%減）となりました。売上は減少となりましたが、生産性の改善及び原材料価格の下落等により、営業利益は5億85百万円（同23.2%増）、経常利益は5億36百万円（同11.8%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は4億18百万円（同40.1%増）となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

#### （電線・加工品）

エネルギー産業関連ケーブル及びデジタル機器用ケーブルの売上は減少となりましたが、車載用ケーブル等の売上が堅調に推移したことにより、売上高は48億28百万円（前年同期比15.9%減）となりました。生産性の改善及び原材料価格の下落等により、セグメント利益は5億50百万円（同9.9%増）となりました。

#### （電子・医療部品）

ネットワーク機器、放送機器及び医療用特殊チューブの売上が堅調に推移したことにより、売上高は10億77百万円（前年同期比2.3%増）となりました。売上高の増加及び生産性の改善等により、セグメント利益は1億58百万円（同69.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ16億35百万円減少し、274億77百万円となりました。主な減少は、「受取手形及び売掛金」が7億46百万円、「機械装置及び運搬具（純額）」が2億48百万円、「商品及び製品」が1億79百万円減少しました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ9億52百万円減少し、83億19百万円となりました。主な減少は、「支払手形及び買掛金」が6億41百万円、「長期借入金」が2億21百万円減少しました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ6億83百万円減少し、191億57百万円となりました。主な減少は、「為替換算調整勘定」が8億98百万円、主な増加は、「利益剰余金」2億91百万円でありま

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月9日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,723	4,565
受取手形及び売掛金	7,643	6,896
有価証券	124	121
商品及び製品	1,978	1,799
仕掛品	786	618
原材料及び貯蔵品	2,002	1,946
繰延税金資産	137	176
その他	427	399
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	17,821	16,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,266	3,094
機械装置及び運搬具（純額）	2,588	2,339
土地	2,549	2,544
その他（純額）	442	453
有形固定資産合計	8,846	8,432
無形固定資産	186	180
投資その他の資産	2,257	2,340
固定資産合計	11,291	10,953
資産合計	29,113	27,477

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,634	1,993
短期借入金	1,606	1,526
未払法人税等	192	142
賞与引当金	51	71
その他	1,007	1,012
流動負債合計	5,492	4,745
固定負債		
長期借入金	1,713	1,491
退職給付に係る負債	1,856	1,867
役員退職慰労引当金	42	43
その他	166	171
固定負債合計	3,779	3,574
負債合計	9,272	8,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	17,755	18,047
自己株式	△2,339	△2,339
株主資本合計	18,429	18,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191	164
繰延ヘッジ損益	—	△54
為替換算調整勘定	1,236	338
退職給付に係る調整累計額	△16	△11
その他の包括利益累計額合計	1,410	435
純資産合計	19,840	19,157
負債純資産合計	29,113	27,477

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	6,827	5,940
売上原価	5,463	4,467
売上総利益	1,363	1,473
販売費及び一般管理費	888	887
営業利益	475	585
営業外収益		
受取利息	8	3
受取配当金	4	5
その他	11	6
営業外収益合計	24	16
営業外費用		
支払利息	4	2
為替差損	9	59
その他	4	2
営業外費用合計	19	64
経常利益	480	536
特別利益		
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
投資有価証券評価損	26	—
事業構造改善費用	5	—
特別損失合計	31	—
税金等調整前四半期純利益	449	536
法人税、住民税及び事業税	168	137
法人税等調整額	△17	△18
法人税等合計	150	118
四半期純利益	298	418
親会社株主に帰属する四半期純利益	298	418



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	298	418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59	△26
繰延ヘッジ損益	19	△54
為替換算調整勘定	183	△898
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	266	△975
四半期包括利益	564	△556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	564	△556
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,739	1,053	6,792	34	6,827	—	6,827
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	1	4	—	4	△4	—
計	5,741	1,055	6,796	34	6,831	△4	6,827
セグメント利益	501	93	594	22	616	△141	475

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1億41百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1億41百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,828	1,077	5,905	34	5,940	—	5,940
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	3	—	3	△3	—
計	4,829	1,080	5,909	34	5,944	△3	5,940
セグメント利益	550	158	709	20	729	△143	585

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1億43百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1億43百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。